



precoteコーティングパートナー会参加者

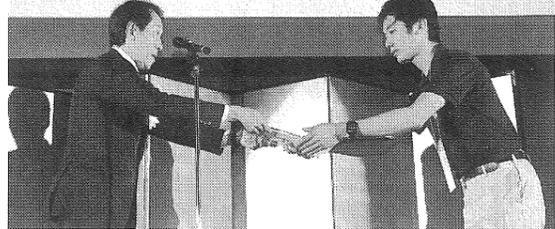
「ゼロクロメート」「ブランカ」 高評価でKENTEN特別賞

神山鉄工所

優れた建築材料・住宅設備の製品・技術を表彰する「優良製品・技術表彰」(日本建築材料協会)

一般社団法人 日本建築材料協会賞

ほかに主催)で、(株)神山鉄工所(大阪府東大阪市、神山貴至社長)の「ゼロクロメート」「ブランカ」が特別賞(日本建築材料協



表彰を受ける神山社長(右)

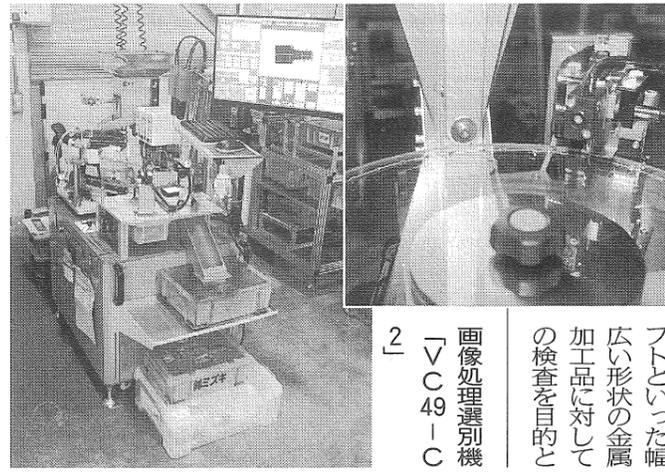
会賞)を受賞した。この賞は日本で唯一、経済産業省と国土交通省の認めた建築材料と住宅設備の賞。製品・技術の新規性・独創性、意匠性、市場性、機能性・安全性、実用性、時代性等について、「優良製品・技術表彰」選考委員会が総合的に選考・評価して選出するもの。5月30・31日にインテック

大阪(大阪市住之江区)で開催した「KENTEN N理想のすまいると建築フェア2024」内で発表された。同社は、鉄製ねじ向けの高耐食性ノンクロム電気亜鉛めっき「ゼロクロメート」とステンレス製ねじ向けの表面処理「ブランカ」の2製品を「ユニポイント」神ゼログロメートと総称。SDGsに対応する環境配慮型表面処理として、販路拡大に取り組んでいる。2021(令和2)年に開発した「ゼロクロメート」は完全クロムフリー。従来ユニクロめっきの10倍以上の耐食性を持

ち、クロムだけでなく、紛争鉱物として問題視されるコバルトもフリーで、RoHS指令とREACH規則に対応している。一方、「ブランカ」は翌22(同3)年に開発。ステンレス鋼板やハイテン鋼板に対しても焼き付かず施工できる。また一般鋼板に対してもねじ込みトルクが最大30%、打ち込みタイムが最大10%軽減される。従来パシベイト処理の100倍以上の耐食性をもち、ゼロクロメート同様、RoHS指令とREACH規則に対応し、有害物質管理も完全。

同社では6月1日の「ねじの日」に合わせて過去に様々な企画・イベントを実施してきた。今年度は、本社を置く京都府綾部市の地域活性化を目的に、本社工場の壁に壁画(ウォールアート)を制作した。壁画の制作では、京都府立綾部高等学校の美術部の学生にデザイン制作から協力を得た。壁画の

(株)ミズキ(神奈川県綾瀬市、水木太一社長)は、5月中旬に画像処理選別機「VC49-IC2」を導入し、ねじ以外にもジャンヤシャフトといった幅広い形状の金属加工品に対しての検査を目的と

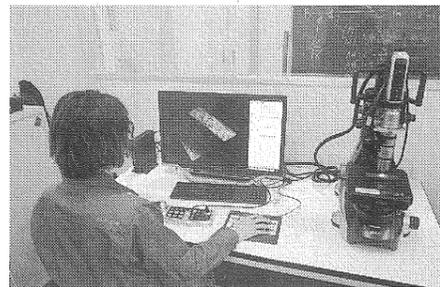


画像処理選別機「VC49-IC2」

している。同社及びグループ会社の(有)タマセイコー(東京都八王子市、水木太一社長)では、主に自動車用・カメラ用・HDD用でねじ以外にも、ピンやシャフトといった頭部のない形状の金属加工品も含まれ幅広く製造している。その為検査工程においてピンやシャフト、そして微小ねじ(M1・2以下)や頭部のないねじの場合、ねじ頭部がある事を前提としたワイヤー搬送方式では検査が難しく、今回は汎用性を重視してガラス円盤搬送方式の導入を決定した。「VC49-IC2」はガラス円盤上をワーク同士

微小・頭部なし品の選別機を導入

ミズキ 品質管理の設備拡張



デジタルマイクロスコープ「VHX-1」

で均等な距離を保ちながら高速で搬送し、ガラスで透明な事を活かして上下両面から同時に検査できる仕様となっている。また同社は3月下旬にデジタルマイクロスコープ「VHX-1」(※特許)を導入し、高解像度かつ立体的なデータ作成に活用している。同社は「VHX-1」より以前から(株)キーエンス製の検査に使用していた。従来機は最大倍

率200倍までだったが、より高解像度な機器として倍率1000倍の同機を導入。高倍率で表面粗さを確認できるだけでなく、レンズ1点でも検査対象を多角的に捉える事で立体的に認識し、一例としてねじ山の断面形状まで分かるデータを作成できる。同社としては検査機器の導入に注力する一方で、人間による目視検査と並列させて検査体制を拡充。また昨年11月には超小型精密CNC旋盤、12月にはCNC精密自動旋盤を導入しており、製造体制と検査体制の拡充を同時並行で進めている。

私達はお客様に感謝して 良心で良品を造り社会に貢献します

- ねじで人材と企業を結合させる
- ねじで価値ある事業と次世代を結合させる
- ねじでイノベーションと社会の活力を結合させる

製造品目

サイズ:1.0mm~10mm	材質:鉄、黄銅、ステンレス、銅、アルミ	
*タップタイト	*座金組込みねじ	*圧造部品
*ピン・シャフト・リベット	*特殊ねじ	*一般ねじ
*圧造切削部品	*H.T.P.Z.テッククス	*アイソロック

